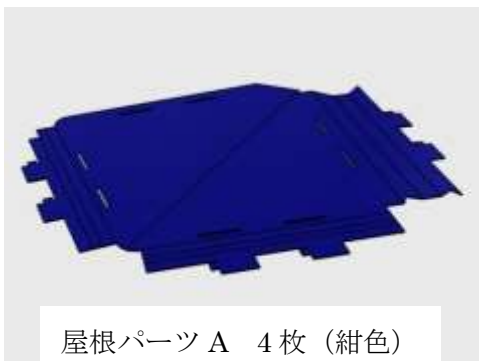


# カンフィハウス 2×2 (入口プレート付) 組立説明書

この説明書には、重要な情報が含まれています。説明書をご確認頂き、正しくご使用下さい。

この説明書は、いつでも参照できるように大切に保管して下さい。

## 内容物のご確認



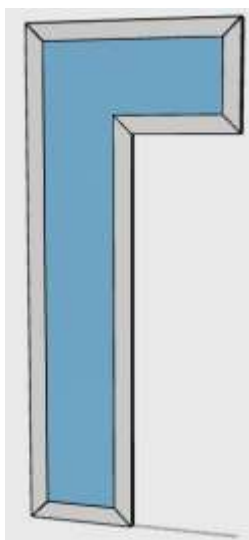
屋根パーツ A 4枚 (紺色)



屋根パーツ B 12枚 (紺色)



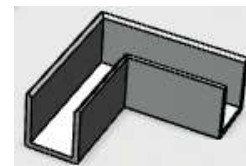
LL プレート 6枚  
1400×600mm  
(水色/白枠)



入口プレート 2枚  
1400×600mm  
(水色/白枠)



S型留め具 10個



L型留め具 8個

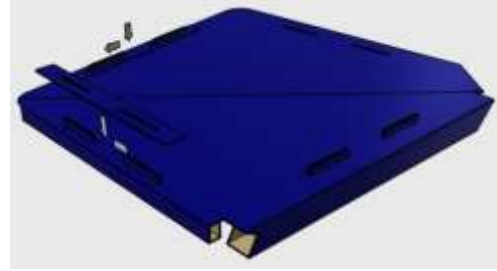
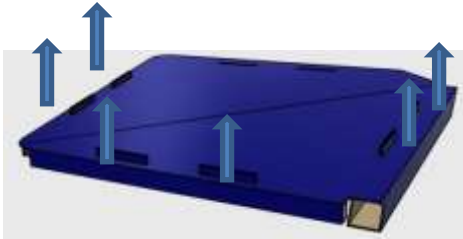
【お手入れの仕方】 乾いたやわらかい布でから拭きして下さい。

【安全上の注意事項】 乱暴な取扱いをしないで下さい。床に傾斜や段差のある不安定な場所には設置しないで下さい。プレートにもものを掛けたり、立てかけないで下さい。プレートに寄り掛かったり、ぶら下がらないで下さい。(特に、お子様には注意して下さい。) けがや、転倒・破損などの原因となります。火気の近くでは使用しないで下さい。火災の原因となります。

【未永くご使用頂くための注意事項】 本製品は、段ボール素材です。屋内で使用して下さい。直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や、湿気、乾燥の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形・そりなどの原因になります。

## ■ 屋根ユニット組み立て手順

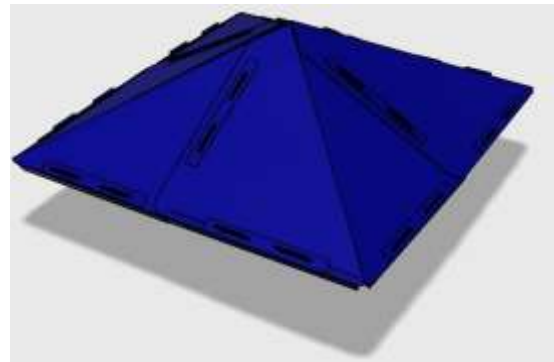
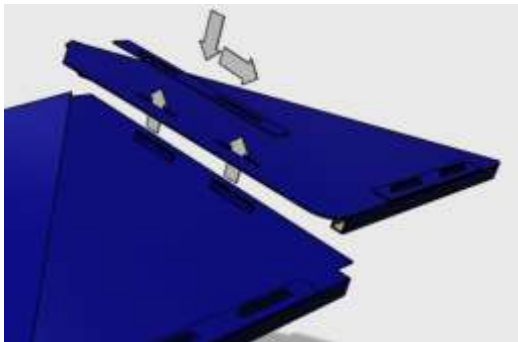
1. 屋根パーツ A の折れ線を、紺色の面が、すべて外側になるように折り曲げます。そして、下記 6 ヶ所の穴に折り曲げた端を通します。
2. 屋根パーツ A の下記 2 ヶ所に、屋根パーツ B を差し込み、横にスライドさせて固定します。



3. 屋根パーツ A の中央の折れ線で、下記のように山折りにします。
4. 同様の手順で、屋根パーツを 4 つ準備し、下記のように配置します。

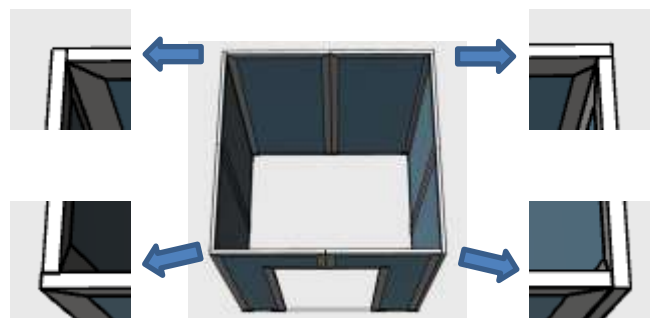
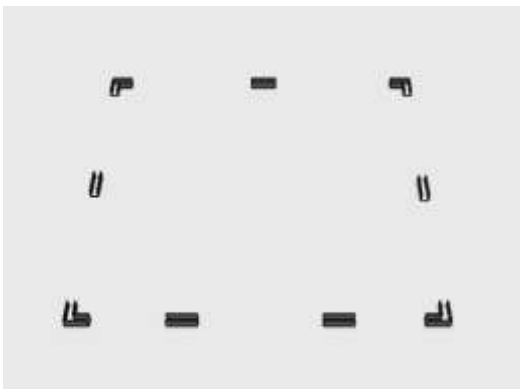


5. 隣り合う屋根パーツを下記のように重ね合わせ、屋根パーツ B で固定します。
6. 4 つの屋根パーツを組み合わると、屋根ユニットは、完成です。



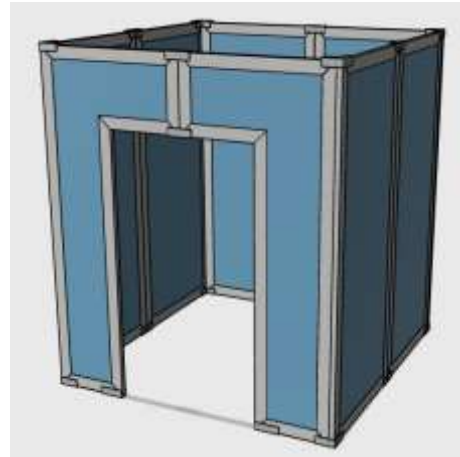
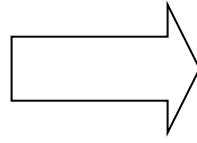
## ■ 土台部分組み立て手順

1. カンフィハウス 2×2 を設置したいおおよその位置に、S 型留め具 5 個、L 型留め具 4 個を、下記のように配置します。
2. LL 型プレート 6 枚と入口プレート 2 枚を、①で配置した留め具に、下記のように差し込みます。  
※角のプレートの合わせ方に、ご注意ください！ 4 つの辺の長さが同じになるようにプレートを組み合わせます。



正面（入り口側）

3. 残りのS型留め具5個、L型留め具4個を、  
下記のようにプレートに差し込みます。  
※留め具は上下に、しっかり差し込んで下さい。



## ■ 屋根ユニットと土台部分の組み合わせ

1. 土台部分の上に、屋根ユニットを、  
持ち上げて下さい。
2. 屋根ユニットの4辺の裏側端の溝に、土台部分のプレートを  
差し込むように、設置して下さい。



3. 屋根部分を土台部分に  
組み合わせた完成図

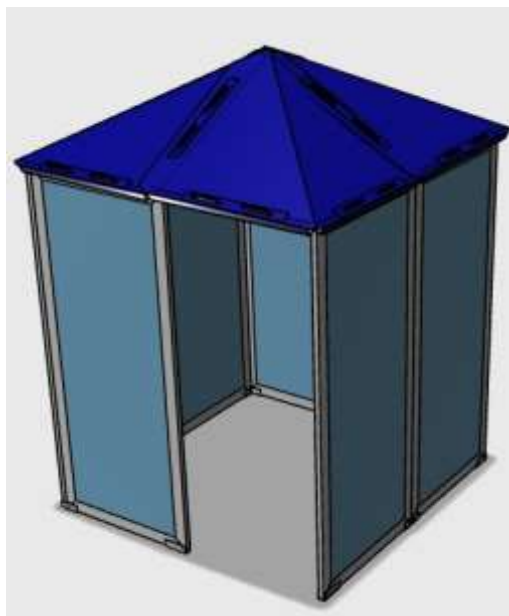


## ■ 屋根ユニットとカンフィパネル LL型プレート 7枚の組み合わせ例

カンフィパネル屋根ユニットは、LL型プレート7枚と組み合わせることができます。

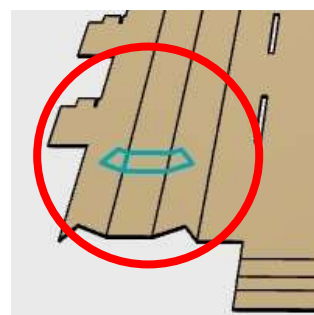
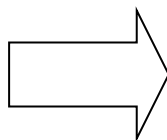
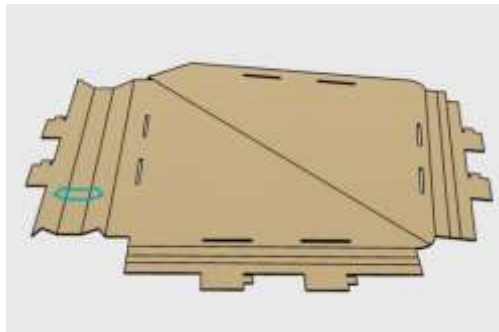
【LLプレート1枚のサイズ】

1,400×600×22mm



## ■ 屋根ユニットとカンフィパネル L型プレート 7枚の組み合わせ例

1. 屋根パーツAのミシン目を、カッター等で抜き取って下さい。



2. 1.のミシン目で抜き取った部分に、L型プレートの端が、はまります。L型プレート用の入口プレートは、ございませんので、右のようなカンフィハウスの形状が完成形となります。

【Lプレート1枚のサイズ】

1,070×500×22mm



販売：株式会社コムフレンド

〒612-8427 京都市伏見区竹田真幡木町53 栗塚ビル301

TEL 075-632-8655 FAX 075-320-3864

contact@com-friend.co.jp / www.com-friend.co.jp